

## 経営継続補助金の経営相談会が開催されました

新型コロナの影響を克服するため、感染防止対策を行いつつ、生産・販売方法の確立・転換などの経営継続に向けた農業者の取組を支援する農水省の「経営継続補助金」の1次公募が7月に行われました。

佐久地域では、2 J Aと2 専門農協が支援機関として、農業者の支援にあたりとともに、長野県農業経営相談所（長野県農業再生協議会）のサテライト窓口として、農業農村支援センターが同補助金に係る申請の支援を行いました。

佐久合同庁舎では7月10日から20日まで経営相談会が開催され、申請書や計画書を作成、提出するため、延べ64名の農業者が訪れ、専門家（中小企業診断士等）から助言、指導を受けました。

また、相談会が開催される前から、支援センターの「新型コロナに係る経営相談窓口」には、同補助金に関する相談の電話や来訪が大変多くあり、農業者の関心の高さが伺えました。

新型コロナの終息が見えない中、様々な不安を抱く農業者が農業経営を続けられるよう、支援センターでは今後も寄り添った支援を続けていきます。

